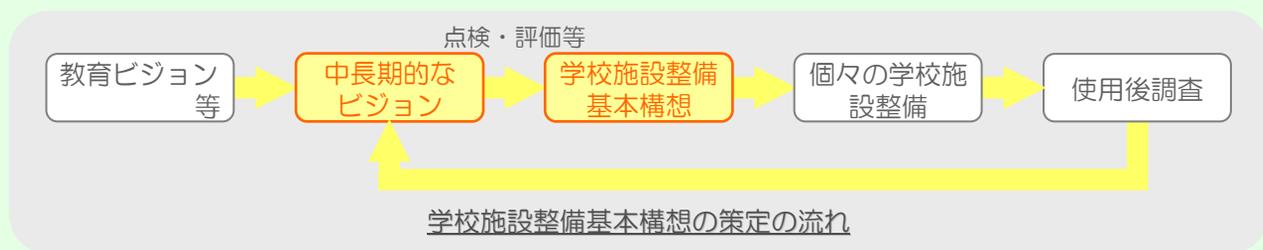


## 中間まとめ素案の概要

学校施設は、域内の学校施設全体について効果的、効率的に整備を行い、教育環境の維持・向上を図る必要がある。

このためには、各地方公共団体が目指す教育を実現するための理想的な学校施設像「中長期的なビジョン」を策定した上で、この理想像を実現するための域内の学校施設全体に関する整備方針として「学校施設整備基本構想」を策定し、これらを基にPDCAサイクルにしたがって域内の学校施設全体を計画的に整備していくことが重要である。

本報告書は、これらの中長期的ビジョンや学校施設整備基本構想を検討する際に参考となる基本的な考え方や留意点をまとめたもの。



## 検討経緯

前回の親会議（H24.1.20.）以降、これまでに4回にわたってWGを開催（通算8回※）

H24.1.25. 第5回

・今後の議論の方向性について 等

H24.2.27. 第6回

・学校施設の高機能化等に対応した施設整備について 等

H24.3.26. 第7回

・計画策定のプロセスについて 等

H24.5.23. 第8回

・中間まとめ素案について 等

※ H22.9.~H23.1.の間に4回のWGを開催

## 報告書の構成

### 第1章 背景

学校施設の役割、現状と課題、域内の学校施設全体の整備方針の必要性について

### 第2章 学校施設整備基本構想の在り方

学校施設整備基本構想の定義、学校施設の評価・老朽化対策検討特別部会・学校施設整備指針との関係、検討体制、公表、計画期間・見直しについて

### 第3章 学校施設の中長期的なビジョンの策定

中長期的なビジョンの検討の考え方、中長期的なビジョンに掲げる項目等の例について

### 第4章 学校施設整備基本構想の策定

中長期的なビジョンに基づく現状把握、学校施設整備基本構想策定の考え方について

### 第5章 策定プロセスの事例紹介

（参考）学校施設の高機能化・多機能化に対応した施設整備の事例紹介

今後、追記